

## CH-05 マグネットホールドスマホホルダー (エアコン取付タイプ)

この度は本製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。  
ご使用前に必ず本書をお読みください。また本書は大切に保管し、必要な時にお読みください。

### 必ずお守りください。

- 国土交通省の定める「道路運送車両の保安基準」に定められている通り、以下の先方視界基準を確保して取り付けてください。自動車の前方2mにある高さ1m、直径0.3mの円柱(6歳児に模したものを鏡などを用いずに直接目視できること。

### 取付前にご確認頂きたいこと。

- 収納する機器の大きさに合わせて角度を調整し、設置場所の十分な検討と取付場所の清掃(中性洗剤などでホコリ・油分の除去)を必ず行ってください。
- 取り付けれるスマートフォンによって安定したホルードが出来ない場合は使用しないでください。
- クリップの先端が吹き出し口奥のフィンに接触した状態や無理な状態で取り付けるとフィンや吹き出し口が破損する恐れがありますので十分ご注意ください。

### 警告

- 法令・安全上以下の場所には絶対に本製品を取り付けしないでください。
  - エアバッグの展開・効果の妨げになる場所
  - 運転の妨げになる場所
  - 突起物として危険になる場所
  - 強い衝撃がかかる場所
  - 火気のある場所

### 注意

- 本製品は以下の場所には取り付けできません。
  - 取り付けに適さないエアコン吹き出し口
  - 経年劣化により破損・脱落の恐れがあるエアコン吹き出し口

### 【警告】必ずお読みください。

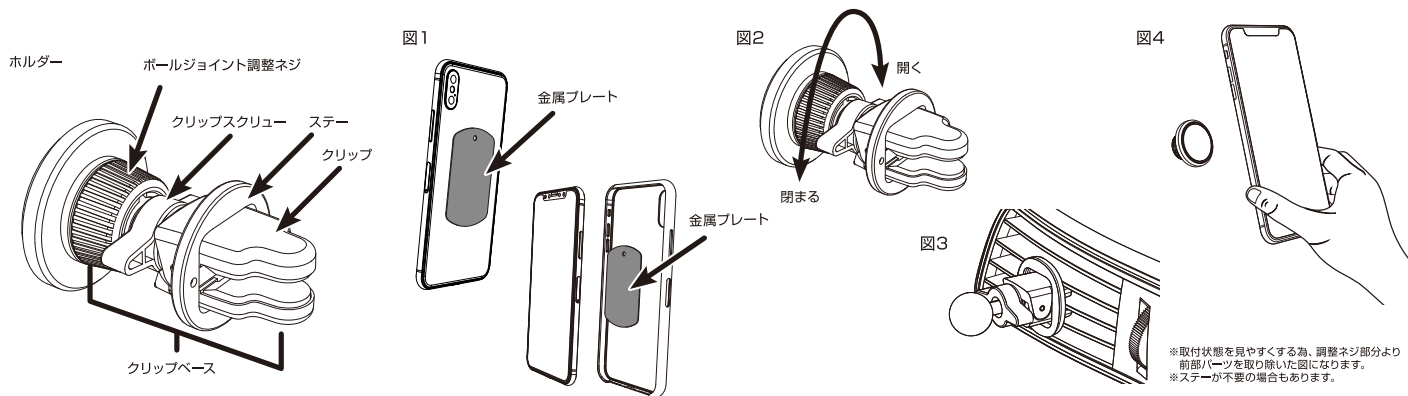
- 本製品の分解・改造は絶対におやめください。  
分解・改造された製品についての保証・責任は当社では一切負いかねます。
- 運転者による走行中の本製品の使用や、スマートフォンなどの注視は大変危険ですので絶対におやめください。

### 【注意】必ずお読みください。

- 本製品は車内専用です。用途以外には使用しないでください。
- ワイヤレス充電機能のある端末は、金属板を取り付ける位置によっては充電できなくなる可能性があります。ご注意ください。
- 本製品は強力なネオジウム磁石を使用しており、心臓ペースメーカーなど電子医療機器を装着している人、その他の電子医療機器に本製品を絶対に近づけないでください。
- 本製品にアナログ時計、磁気記録媒体(磁気カード・磁気テープ・磁気チケットなど)等を近づけないでください。データが破損し、使用できなくなる恐れがあります。
- スマートフォンのナビゲーションアプリを使用する際、方向が不安定になったり自車位置にズレが生じる場合があります。また、電子コンパスの方向が狂う場合があります。
- 金属板の貼付位置によっては取付機器の機種によりワイヤレス充電・NFCなどの非接触通信や電子決済が使用できなくなる恐れがあります。ご注意ください。
- スマートフォンに付いているケースの厚みが約2mm以上の場合、十分な吸着力が得られない可能性があります。
- 取り付けられるお車のエアコンフィン形状をご確認ください。
- 車種によってはクリップ取付部が変色したり、日焼けの跡が残る場合があります。
- 本製品を取り付け、スマートフォンをホルードする際、使用するエアコン吹き出し口からの送風を必ず止めてください。スマートフォンが結露、故障する恐れがあります。
- 本製品にスマートフォンを取り付けたまま直射日光の当たる場所に長時間置かないでください。スマートフォンの故障・破損の恐れがあります。
- スマートフォン・ケースの形状によっては縦置き、横置きに関わらず、しっかりとホルードできない場合があります。しっかりとホルードが出来ない場合は使用しないでください。
- 高温・低温の繰り返しや走行中の振動により、本製品が外れてしまう場合があります。乗車ごとにとしっかりと固定されているか確認してください。
- 悪路を走る際は本製品を使用しないでください。  
スマートフォンが落下し、破損する恐れがあります。
- 取り付けできる要件を満たしていても、お車の装備(オーディオ・グローブボックス・スイッチ等)に干渉し取り付けが出来ない場合があります。

裏面も必ずお読みください。

## 本製品各部の名称



## 金属プレートの取付方法 (図1)

- ※スマートフォン及びケースの背面またはケースの内側に貼り付けができます。  
(ケースの内側に貼る場合、ケース背面の厚みが約2mm以上あるものはマグネットの吸着力が足りなくなる為、貼り付けできません。)
- 1. 貼り付ける面の汚れ・ホコリ・油分を拭き取ります。
- 2. 付属の両面テープの片側のハクリ紙をはがし、金属プレートの中心に来るように両面テープを貼ります。
- 3. 一方のハクリ紙を剥がし、スマートフォン(またはケース)の中央部分に金属プレートを貼ります。

## 金属プレートに関する注意事項

- ※金属プレートの端でスマートフォンやケースを傷つける恐れがあります。予めご了承ください。
- ※強い力で押し付けるように貼ると、スマートフォン及びケースを破損する恐れがあります。
- ※金属板の貼付位置によっては取付機器の機種によりワイヤレス充電やNFCなどの非接触通信や電子決済が使用できなくなる恐れがあります。ご注意ください。
- ※貼り付け部分が変色したり、日焼けの跡が残る場合があります。
- ※貼り直しをするとテープの粘着力が下がりますスマートフォン落下の原因となります。
- ※金属プレートは平滑な面のみ貼り付けが可能です。天然皮革・合成皮革のケース等には貼り付けられません。

## 車両への取付方法 (図2・3)

- ※梱包状態で取り付けできる場合は、ボールジョイント部を分解する必要はありません。
- ※取り付けは十分に取付位置を検証してから行ってください。
- 1. クリップベースのみの状態でクリップスクリューを緩め、クリップを広げてください。
- ※ホルダーとクリップベースはボールジョイント調整ネジを緩め、ボールジョイントを引くと分離できます。
- ※ステアがフィン以外の場所に干渉する場合は取り外してください。
- 2. エアコンフィンにクリップで挟み、クリップスクリューを締め、クリップベースを固定します。  
※横・縦・丸フィン共通・ステアがエアコンフィンに密着するように取り付けてください。
- ※フィン一体型タイプに取り付ける場合はステアが縁に当たるように取り付けてください。
- ※クリップスクリューを締める際はクリップで指をはさまないように注意してください。
- 3. ホルダーにボールジョイントを押し込み、ボールジョイント調整ネジを締めてください。
- 4. 上下左右、角度調整をしてご使用ください。
- ※本製品を取り外す際は上記の逆手順で行ってください。
- ※クリップが安定して固定できない場合はご使用を中止してください。

## スマートフォンの脱着方法 (図4)

1. 金属プレートとホルダーを合わせるようにしてスマートフォンを取り付けます。
2. 取り外す際は片側を浮かすようにして取り外してください。
- ※投げないように取り付けたり、正面から引っ張るように外すことはスマートフォン等、脱落の原因となったり、クリップベース脱落の原因となります。